BASIC ONE
BECAUSE

記事投稿マニュアル

項目	ページ
1　管理画面について	1
2　お知らせ記事の管理	2
2-1　記事の新規作成	2
①　新規記事アイコンから入力画面を開く	2
②　タイトル・本文を入力する	2
③　記事を公開・保存する	3
④　予約投稿	3
⑤　公開の中止	3
2-2　ビジュアルモードでの記事作成	4
①　ツールアイコンの種類	4
②　ツールアイコンの使い方	5
2-3　テンプレートの使用方法	6
①　レスポンシブな2つのボックス	6
②　レスポンシブなテーブル風表示	8
③　グーグルマップ挿入	9
2-4　投稿済み記事の編集	10
①　記事編集アイコンから記事一覧を開く	11
②　編集する記事を選択して編集する	11

1管理画面について

ログインするとダッシュボード画面が表示されます

ログインユーザー名表示
ユーザープロフィール編集
ログアウト

サイト名が表示されます

操作説明のPDFを開きます

操作メニュー

主な編集メニューは
こちらから

新規お知らせを作成します

既存のお知らせを編集します

メディアライブラリを開きます

画像をメディアライブラリに
アップロードします

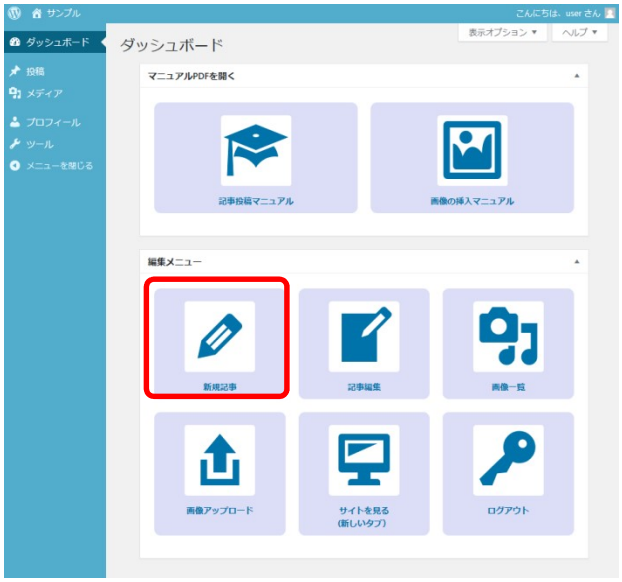
サイトを別のタブで表示します

管理画面からログアウトします

2　お知らせ記事の管理

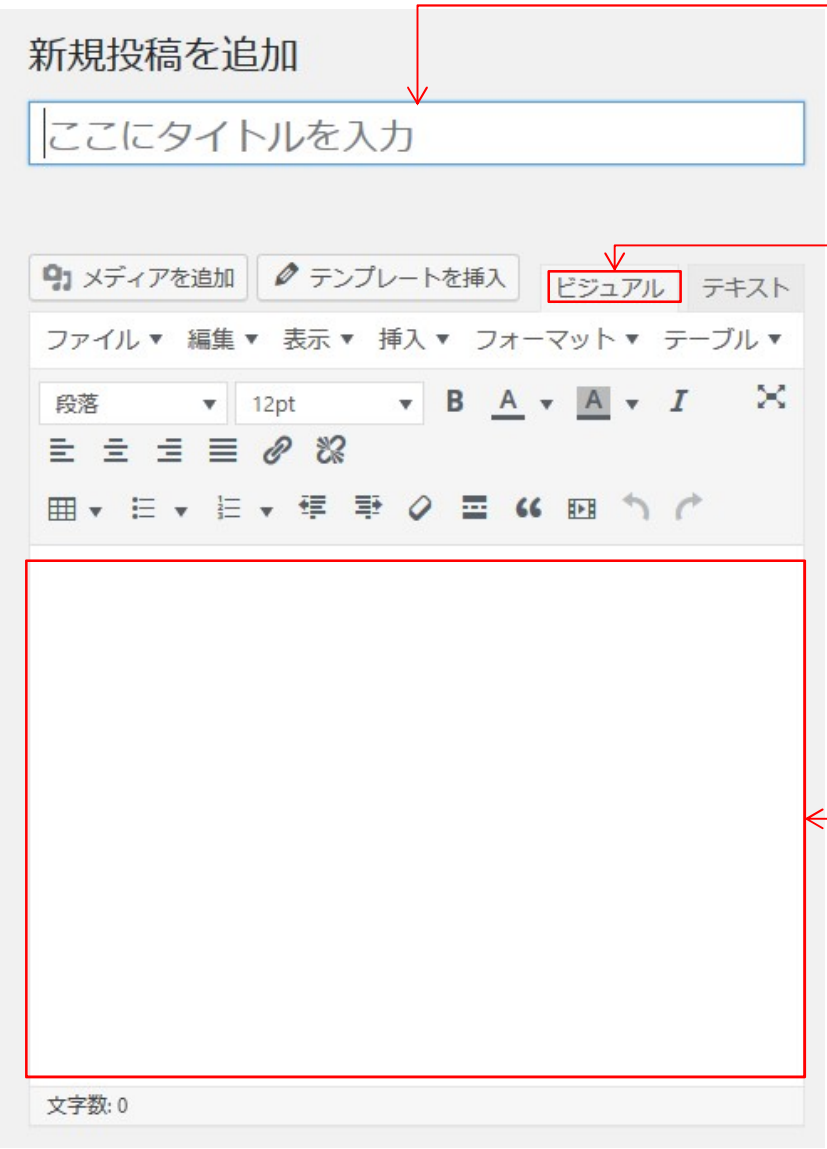
2-1　記事の新規作成

①　新規記事アイコンから入力画面を開く



ダッシュボード　編集メニューの「新規記事」ボタンをクリックして編集画面を開きます。

②　タイトル、本文を入力する



記事のタイトルを入力します

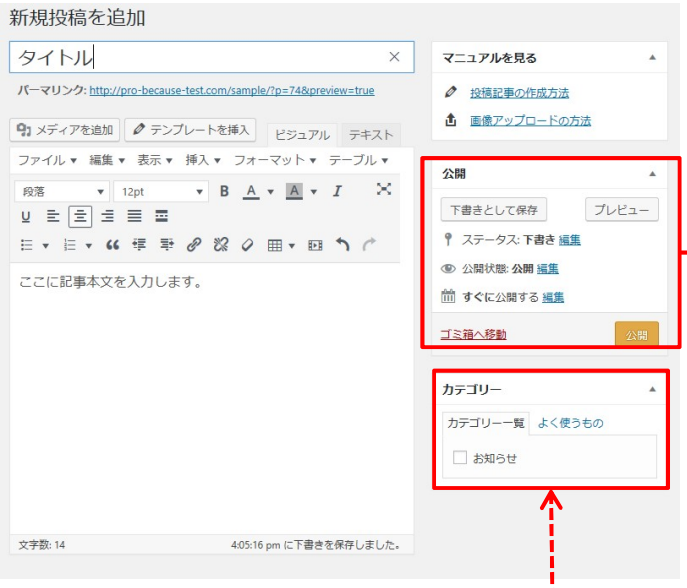
ビジュアルを選択すると、ツールアイコンを使って簡単に文字の装飾などを行うことができます。

テキストを選択するとhtmlタグを使用して記事を作成します。

本文入力欄です。

2-1　記事の新規作成

③ 記事を公開・保存する



投稿画面右上の＜公開＞ブロックにて、「下書きとして保存」、または「公開」ボタンをクリックします。「プレビュー」ボタンをクリックすると、記事がブログ画面でどのように表示されるかを確認することができます。

プレビュー画面を開く

下書きとして保存する
（公開されません）

すぐに公開する
（記事は保存されます）

カテゴリーは選択しなくても自動的に設定されます。

④ 予約投稿

すぐに公開する編集　の編集をクリックすると日時入力欄が表示されます。
（左図）

公開したい日時を入力して「OK」をクリック

ボタンが

に変わります。

をクリックすると公開の予約は完了です。

⑤ 公開の中止

ステータス：公開済み 公開　の公開をクリックすると、一度公開した記事を
下書きに戻す＝非公開　にすることもできます。

2-2 ビジュアルモードでの記事作成

ビジュアルタブを選択すると、ビジュアルエディタを使用して記事を作成することができます。

① ツールアイコンの種類

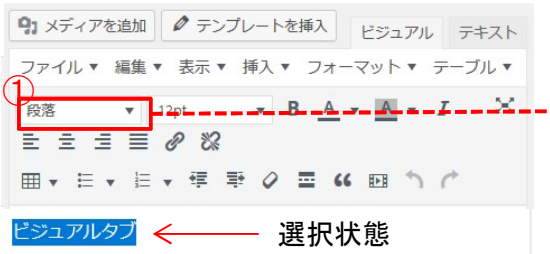
アイコン	ツール名	用途
段落	段落	<h2>や<h3>などの見出しタグを設定する時に使用する。インデックス効果を高めるWEBライティングのために必須。
フォント…	フォントサイズ	文字のフォントサイズを変更する時に使用する。
B	太字	文字を太字にして目立たせたい時に使用する。
A	テキスト色	文字色を変更したい時に使用する。
A	テキスト背景色	文字の背景に色を付けたい時に使用する。
I	イタリック	文字をイタリック体に変更したい時に使用する。
U	下線	文字にアンダーラインを付けたい時に使用する。
	左寄せ	文字を左寄せにしたい時に使用する。
	中央揃え	文字をセンター寄せにしたい時に使用する。
	右寄せ	文字を右寄せにしたい時に使用する。
	両端揃え	文字の横幅を統一したい時に使用する。
	「続きを読む」タグを挿入	モアタグを挿入したい時に使用する。
	番号なしリスト	リストタグを挿入したい時に使用する。
	番号付きリスト	ナンバータグを挿入したい時に使用する。
“	引用	引用タグを挿入したい時に使用する。
	インデントを減らす	文章をアウトデントしたい時に使用する。
	インデントを増やす	文章をインデントしたい時に使用する。
	リンクの挿入/編集	文字にリンクを挿入したい時に使用する。
	リンクの削除	文字のリンクを外したい時に使用する。
	テーブル（表）	テーブルタグを作成したい時に使用する。
	動画を挿入/編集	動画を挿入する時に使用する。実際にはYouTubeの動画コードを挿入する時に利用すると便利な機能。

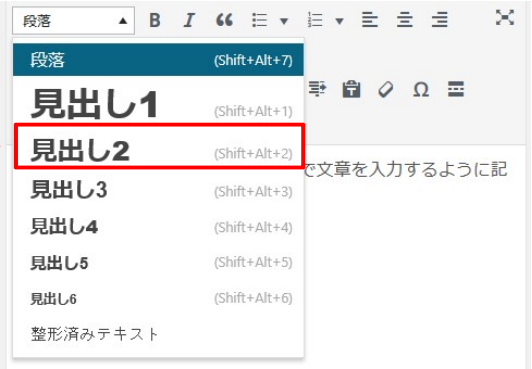
2-2 ビジュアルモードでの記事作成

② ツールアイコンの使い方

入力したテキストを選択状態にして、各種ツールアイコンをクリックすることで、様々な書式の設定が可能です。
ここでは見出しの設定を例に説明します。

見出し

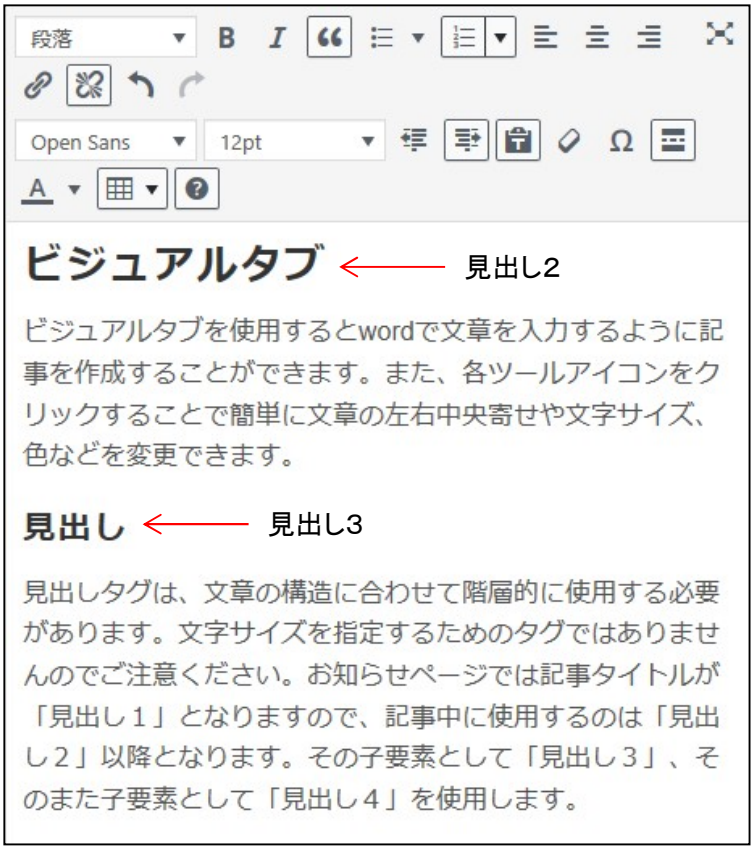




入力したテキストを左クリックしながらなぞって選択状態にして①をクリック

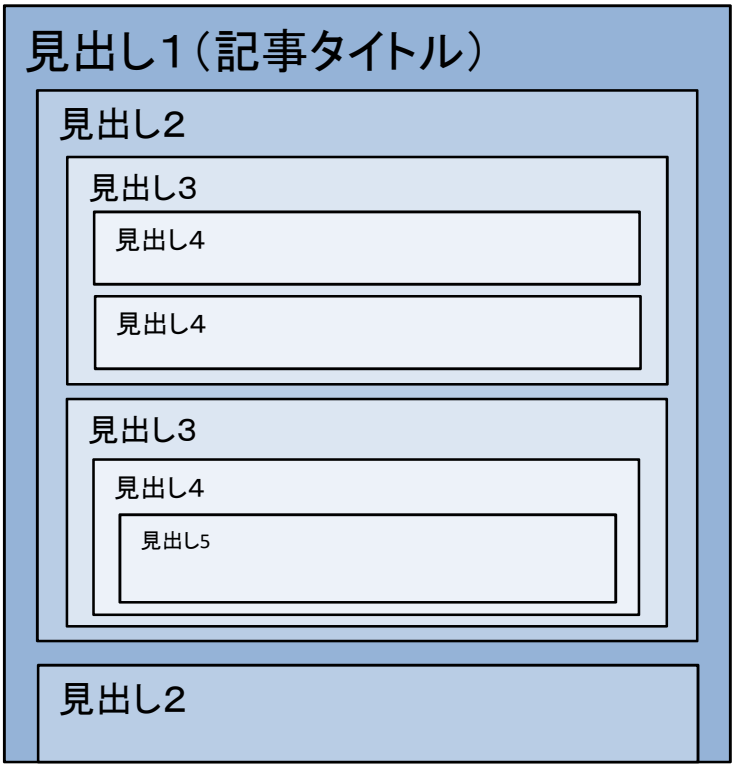
ドロップダウンメニューから見出しレベルを選択します。

例えば「見出し2」を選択すると、下図のように<h2></h2>タグが適用された状態になります。

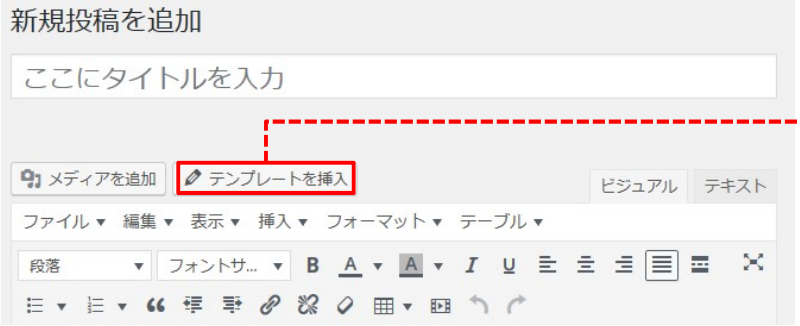


※見出しタグの使用について
見出しタグは、文章の構造に合わせて階層的に使用する必要があります。文字サイズを指定するためのタグではありません。

お知らせページでは
記事タイトルが「見出し1」となりますので、記事中で使用する見出しは「見出し2」以降としてください。
また、「見出し2」の子要素として「見出し3」その子要素として「見出し4」を使用してください。

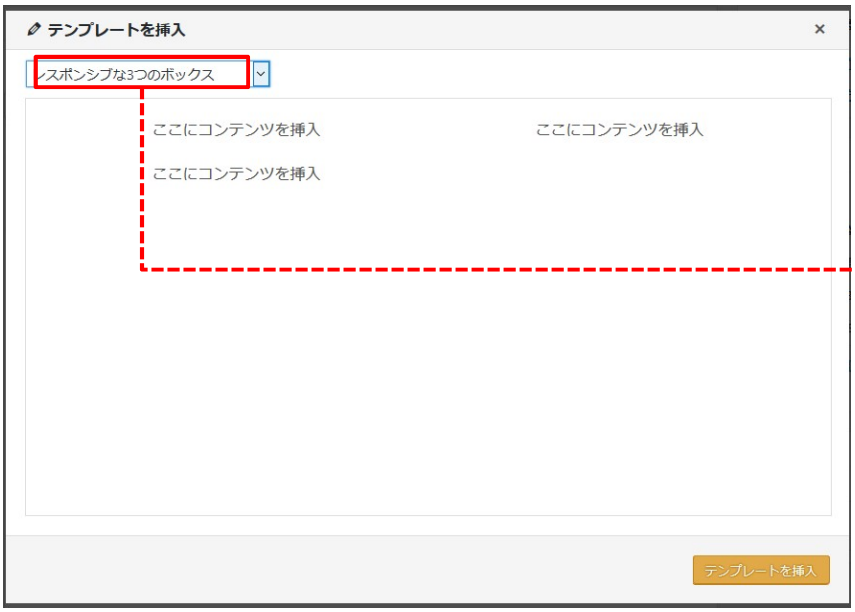


2-3　テンプレートの使用方法

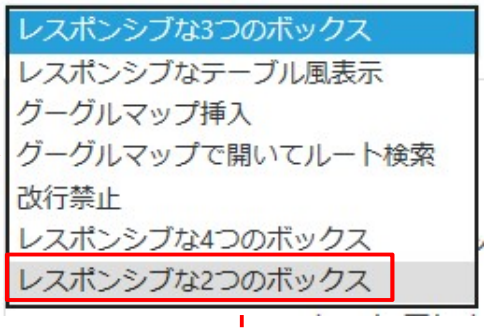


「テンプレートを挿入」をクリック

テンプレート選択画面が開きます。



セレクトボックスをクリックしてドロップダウンメニューを開きます。



①　レスポンシブな2つのボックステンプレート

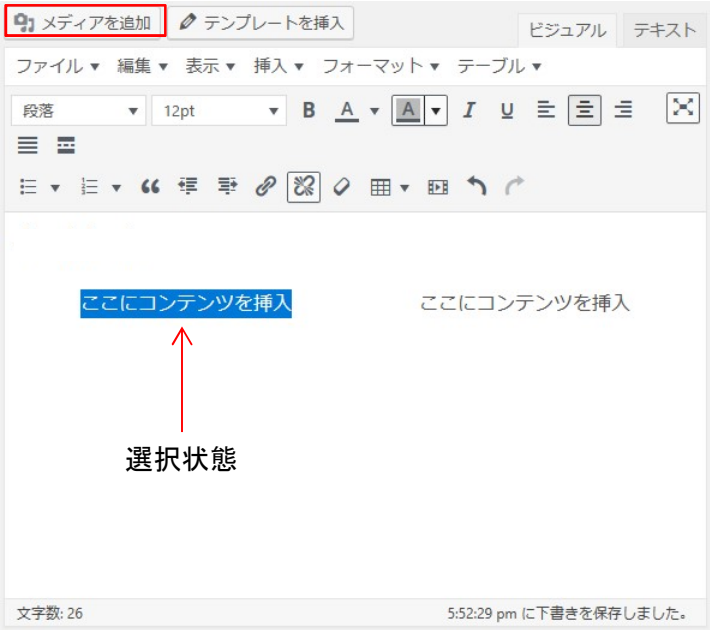
ドロップダウンメニューから
「レスポンシブな2つのボックス」を選択します。

（3つのボックス、4つのボックスも使用方法は同じです）

ボックス内にプレビューが表示されます。

テンプレートを挿入 をクリックします。

2-3　テンプレートの使用方法



「ここにコンテンツを挿入」の部分がそれぞれのボックスの内容となります。

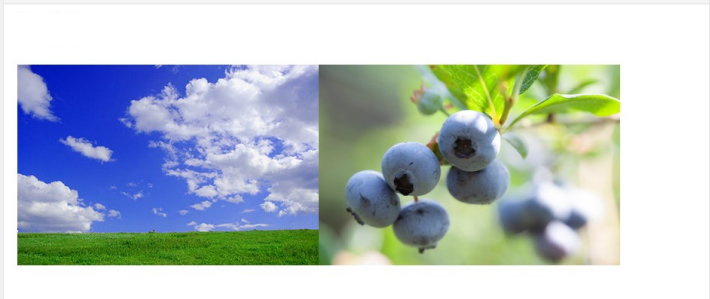
左のボックスに画像を入れてみます。
「ここにコンテンツを挿入」を選択し、「メディアを追加」をクリックします。メディアライブラリが開きますので画像を選択、あるいは新規にアップロードして

投稿に挿入　をクリックします。

この時、配置は「なし」で大丈夫です。

同様に右のボックスにも画像を挿入してみます。

※大きな画像を挿入しても、ボックスの幅に収まるように縮小表示されます。不必要にサイズの大きい画像を使用するとページの表示に時間がかかりますので、適切なサイズの画像を使用してください。（画像の挿入マニュアル参照）



それぞれのボックスに画像が入りました。ここで

プレビュー　もしくは　変更をプレビュー　をクリックして実際の表示を確認します。

画面の幅に応じて、表示が切り替わります。

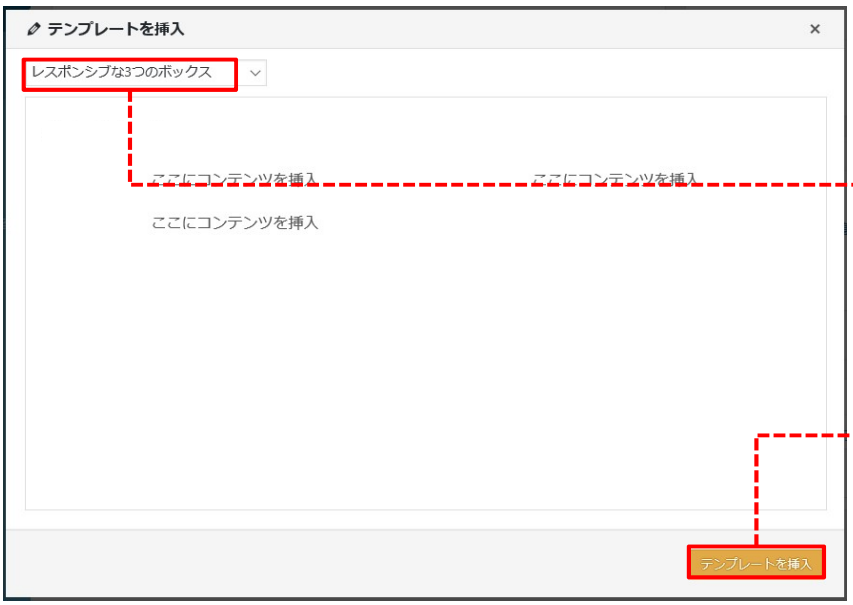
表示に問題がなければ

公開　か　更新　をクリックして

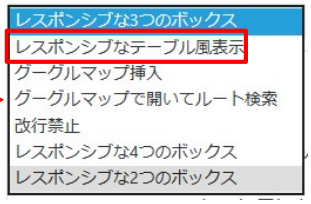
記事を公開します。

2-3　テンプレートの使用方法

② レスポンシブなテーブル風表示



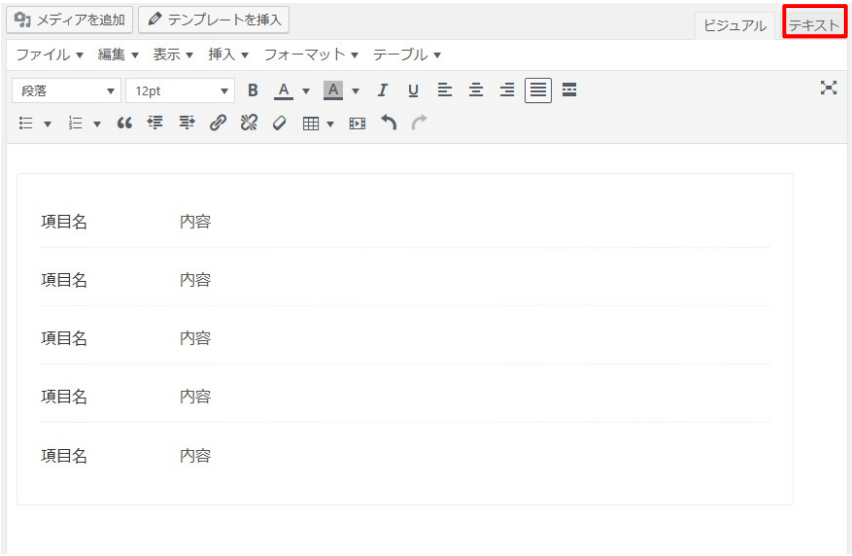
ドロップダウンメニューから
「レスポンシブなテーブル風表示」を選択します。



ボックス内にプレビューが表示されます。

テンプレートを挿入 をクリックします。

“項目名” “内容” をそれぞれ書き換えてください。
項目数が足りないときは、テキストタブに移動してコピー＆ペーストを行ってください。




```
<div class="list-flame">
<div class="Lcol">項目名</div>
<div class="Rcol">内容</div>
<div class="separater"></div>
<div class="Lcol">項目名</div>
<div class="Rcol">内容</div>
<div class="separater"></div>
<div class="Lcol">項目名</div>
<div class="Rcol">内容</div>
<div class="separater"></div>
<div class="Lcol">項目名</div>
<div class="Rcol">内容</div>
<div class="separater"></div>
<div class="Lcol">項目名</div>
<div class="Rcol">内容</div>
ここにペースト
</div>
```

青い文字の部分が1段分のワンセットになります。
この部分をコピーして最後の
の前に挿入してください。

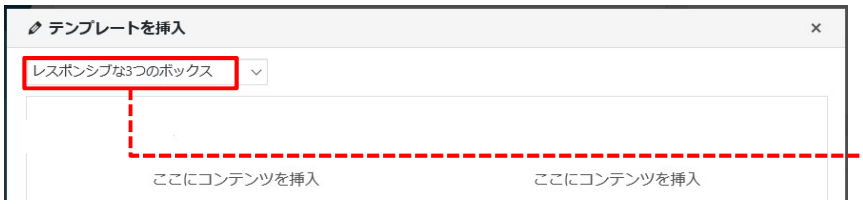
画面の幅に応じて
横組みから縦組みに
切り替わります。

2-3　テンプレートの使用方法

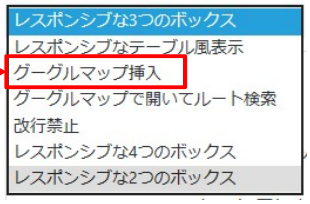
③ グーグルマップ挿入

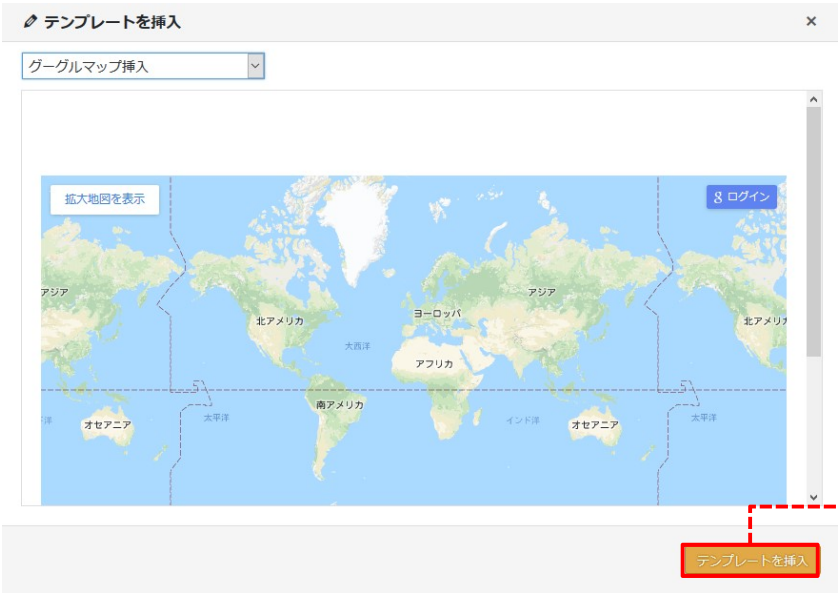
（グーグルマップで開いてルート検索も使い方は同様です）

テキストタブに切り替えます



ドロップダウンメニューから
「グーグルマップ挿入」を選択します。





ボックス内にプレビューが表示されます。

環境によっては

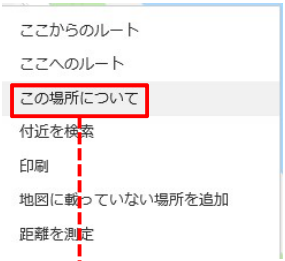
> このコンテンツはフレーム内に表示できません
> ここにはコンテンツがありますが、発行元によってフレーム内での表示が禁止されています。これは、このサイトに入力される情報のセキュリティを保護するための制限です。

とエラーメッセージが表示される場合がありますが、そのまま

をクリックします。

マップ表示用のタグが挿入されます。
「ここを緯度経度を半角カンマで区切った数字に置き換えます」の部分をグーグルマップで表示したい地点の緯度、経度に書き換えます。

緯度、経度の取得方法



グーグルマップ上の表示したい地点を
「右クリック」して表示されるメニューから
「この場所について」を「左クリック」

この場所の緯度、経度が半角カンマ区切りで表示されますので、マウスで選択してコピーし、
選択部分を置き換えます。

また、表示したい場所にラベルがついている場合
（その地点の名前がすでにグーグルマップに登録されている場合。左図ではRURBAN’86）
ラベルをコピーして、選択部分と置き換えても地図が表示されます。

2-3　テンプレートの使用方法

グーグルマップ表示

投稿日: 2018年7月24日 投稿者: USER

googleマップで開いてルート検索

「グーグルマップで開いてルート検索」テンプレートも使い方は同様ですがページにはリンクとして表示されます。

クリックすると別画面でグーグルマップのルート検索画面が開きます。

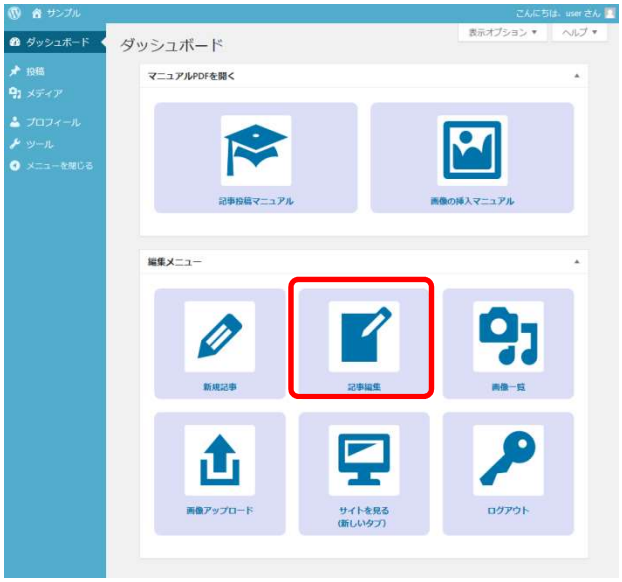
ページでの表示は左のようになります。

緯度、経度を入力した場合は左上のボックスにも緯度、経度が表示されますが、ラベルを入力した場合はラベルが表示されます。

ルート検索はGPS内蔵のスマホで開くと、自動的に現在地からのルート検索となります。

2-4　投稿済み記事の編集

①　記事編集アイコンから記事一覧を開く



ダッシュボード　編集メニューの
「記事編集」ボタンをクリックして
記事一覧画面を開きます。

②　編集する記事を選択して編集する

それぞれの記事の行にマウスを
乗せるとメニュー表示されます。

クイック編集は記事一覧ページ上ですぐに編集・更新することができます。
（※本文以外）

新規投稿と同じ画面が開きます。
新規投稿時と同じように、タイトル、本文などを編集してください。
「更新」ボタンをクリックすると、すぐに編集後の記事が公開されます。